

折り鶴で沖縄平和賞アピール



「平和の地球」オブジェを子どもたちから受け取る松川満事務局次長(右)＝15日、那覇市のサンエー那覇メインプレイス

来月12日授賞式



第6回沖縄平和賞を広く伝えるため15日、那覇市のサンエー那覇メインプレイスで、平和の折り鶴キャンペーンが行われた。子どもたちが折り鶴で「平和の地球」オブジェを作成

し、同賞実行委員会に贈呈した。オブジェを含む折り鶴は10月12日の同賞授賞式で、受賞者の「シヤプラニール」市民による海外協力の会に贈られる。

沖縄平和賞は2年に1度アジア太平洋地域の平和構築・維持に貢献していることなどを基準に表彰している。県は、県内全ての小中学校に同賞のための折り鶴制作を呼び掛け、10万羽以上が集まった。

会場ではミュージゼ少年少女合唱団による「平和の唄ミニコンサート」も行われ、野崎真奈さん(10)「那覇市、高良小4年」は「平和であってほしいとの思いを込めて歌った」と話した。折り鶴を折った嘉数愛梨さん(14)「那覇市、松島中3年」は、「戦争がなくなりますように」と鶴にメッセージを書き込んだ。